



君津健康福祉センター

和田 真帆

平成27年度入庁

## Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

給食施設の個別指導や報告書の取りまとめ、栄養関係団体である管内の食生活改善協議会などのサポートや、広域的・専門的な栄養指導として病態栄養教室を担当しています。

給食施設によっては、配置される栄養士または管理栄養士が1名の場合もあります。個別指導などで日頃から顔の見える関係ができ、「保健所に相談することができてよかった」と言ってもらえた時には、やりがいを感じました。

## Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

生まれ育った千葉県で、食を通じた健康づくりに携わりたいと思ったからです。

また、疾病に罹患する前の一次予防の段階から広域的、専門的な栄養指導を行う保健所で働くことができると考え、県を志望しました。

## Q 3 「管理栄養士」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

管理栄養士に求められることは、時代とともに変化していきます。変化に対応していくためにも、日頃から様々なことを学ぶ姿勢が大切だと思います。

また、多職種と連携することも多いため、それぞれの専門性を理解し、コミュニケーションをとりながら業務を進めていくことを心がけています。

## Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

私は、現在2か所目となる健康福祉センターに勤務していますが、これまで、栄養業務と食品衛生業務を経験しました。地域の食を栄養・食品衛生の2つの面から見ることができ、現在の栄養担当としての業務に役立つことが多いと感じています。

今後も、様々な業務を経験し、スキルアップすることで地域の健康課題解決へつなげていきたいと考えています。

## Q 5 受験生へ一言

管理栄養士の仕事は、困難なこともあります。その分学ぶことがたくさんあります。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

### 異動経歴

H27年採用 安房健康福祉センター  
H31年 君津健康福祉センター

